

KYOTO CMEX 2011 事業内容

■事業内容



クロスメディア

●クロスメディアカンファレンス

開催日：11月1日（火）11：00～17：15

会 場：知恩院 和順会館

内 容：次代のクリエイターの育成や、京都が持つコンテンツのポテンシャルと魅力を広く国内外に情報発信することを目的に、コンテンツのクロスメディア展開や、ICT を活用した新しいコンテンツビジネスに関するカンファレンスを開催する。

テーマ：「コンテンツとICTの新潮流」

・角川歴彦氏（株式会社角川グループホールディングス会長）

<モデレーター>

・中村伊知哉氏（慶応大学メディアデザイン研究科教授）

テーマ：「コンテンツのクロスメディア展開におけるライツマネジメント戦略」

- ・木下浩之氏（東映アニメーション株式会社コンテンツ事業部長）
- ・杉山 学氏（バンダイナムコゲームス株式会社事業推進部ライツ部セネラルマネージャー）
- ・三尾美枝子氏（六番町総合法律事務所 弁護士）

<モデレーター>

- ・中村彰憲氏（立命館大学映像学部教授）

テーマ：「クリエイター・トークセッション～女性が輝くコンテンツクリエイション～」

- ・高山由紀子氏（『源氏物語 千年の謎』原作・脚本）
- ・伊勢田雅也氏（NHK大河ドラマ『江～姫たちの戦国～』チーフ演出）
- ・塚口綾子氏（株式会社コーエー、『ネオロマンス』シリーズ企画）

<モデレーター>

- ・細井浩一氏（立命館大学映像学部教授）

●レセプション

開催日：11月1日（火）18：00～

会 場：知恩院 和順会館

内 容：KYOTO CMEX 事業を国内外に発信するとともに、コンテンツ産業に携わる国内外のトップランナーや若手クリエイター等の分野横断的な人材交流とネットワークを深めることを目的に実施する。

●コンテンツビジネスセミナー

開催日：10月4日（火）11日（火）20日（木）18:00～20:30（交流会含む）

会 場：京都商工会議所

内 容：コンテンツビジネスに関するセミナーと、業種業態の垣根を越えた交流会をシリーズ開催することにより、クロスメディア展開の創発を促すとともに交流プラットフォームの構築を目指す。

- ・重田 英行氏（株式会社ボックス 代表取締役）（10月4日）
- ・辻野 晃一郎氏（アレックス株式会社 代表取締役社長）（10月11日）
- ・夏野 剛氏（慶應義塾大学政策メディア研究科 特別招聘教授）（10月20日）



重田英行 氏



辻野晃一郎 氏



夏野剛 氏

ゲーム

●京都太秦ゲームフェスタ

開催日：11月26日（土）

会場：太秦地域

内容：ゲームをはじめとする京都のコンテンツ産業の魅力を体感できるイベントを開催する。

- ・ゲームパネルディスカッション
- ・ゲーム展示会

映画・映像

●京都太秦シネマフェスティバル

開催日：11月

会場：太秦地域一帯

内容：戦国時代をテーマにしたシンポジウムや映画制作に関する子どもワークショップ、インディーズ映画祭など、映画のまち・太秦の魅力を伝えるイベントを実施する。

〈各事業〉

- ・太秦戦国祭り（11/26、11/27）
- ・戦国コンテンツアカデミックラウンドテーブル（11/26 又は 11/27）
- ・子どもワークショップ「体験！キッズシネマスタジオ」（11/5、11/6）
- ・撮影所でのチャンバラライブ体験&映画のまちシネマウォーク（11/23 予定）
- ・大映通り商店街企画（11/26、11/27）

●HISTORICA（ヒストリカ）

開催日：11月19日（土）～27日（日）

会場：東映京都撮影所、松竹撮影所、京都文化博物館

内容：数々の名作を世界に輩出してきた松竹撮影所と東映京都撮影所において、歴史をテーマにした世界で唯一の国際映画祭を開催。世界各国の歴史劇を上映するとともに、映画製作関係者を対象にしたテクニカルセミナーを開き、クロスメディア展開の手法や国際事業展開の可能性を探る。

●京都映画・映像企画市

開催日：11月27日（日）

会場：松竹撮影所

内容：京もの・時代ものの企画発掘・制作と人材育成を目的に、若手映画製作者（監督、プロデューサー、学生等）を対象とした企画市（ワークショップ）を開催する。

●京都映画若手才能育成ラボ

開催日：HISTORICA 開催期間中

会場：東映京都撮影所、松竹撮影所、京都文化博物館

内容：映画制作に携わる若手人材や、アニメーター、ゲーム作家、CG作家などを対象に、国内外の一流監督・映画人の指導による人材育成カリキュラムを実施する。

HISTORICA、太秦戦国祭り、京都映画・映像企画市、京都映画若手才能育成ラボを、京都ヒストリカ国際映画祭として一体開催。

●マチデコ・インターナショナル～街を映像でデコレートするプロジェクト～

開催日：10月1日（土）

会場：京都国際マンガミュージアム

内容：京都国際マンガミュージアムの壁面を生かし、著名クリエイターなどによる映像作品を照射する上映会を、10月1日開催の「ニューイ・ブランシュ KYOTO～パリ白夜祭への架け橋～現代アートと過ごす夜」事業の一環として実施する。

<出演アーティスト>

高木正勝氏（映像作家・音楽家）

江村耕市氏（ビジュアルアーティスト）

フランス人アーティスト（参加予定）

他、若手クリエイター、学生の映像作品を上映予定



●CGアニメコンテスト・CGアニカップ

開催日：10月1日（土）、2日（日）

会場：京都コンピュータ学院 京都駅前校

内容：コンテンツ業界において伸張著しい分野であるCGアニメの人材育成を目的として実施されたコンテストの入選作品の上映と表彰を実施する。またCGアニメコンテストから選抜された作品とフランスの映像フェスティバル「e-magiciens」から選抜された作品を交互に上映し、審査員と一般来場者の勝敗判定による国際親善試合「CGアニカップ」も実施する。

●マンガミュージアムイベント

開催日：10月15日（土）～11月27日（日）

会場：京都国際マンガミュージアム

内容：特別展「赤塚不二夫マンガ大学展」をはじめ、インター・カレッジ・アニメーション・フェスティバル（ICAF）の開催、養老孟司マンガミュージアム館長の特別対談等、マンガ・アニメの魅力を総合的に発信するイベントを実施する。



(C) 赤塚不二夫

●響創塾（きょうそうじゅく）～マンガ・アニメ等クリエイター育成塾～

開催日：10月16日（日）、23日（日）、29日（土）、11月6日（日）、13日（日）、20日（日） 計6回

会場：京都高度技術研究所ほか

内容：マンガ・アニメのクリエイター、プロデューサーを目指す社会人または学生等を対象に、海外マーケットを含め、クロスメディアビジネスで成功している国内外のクリエイターやプロデューサーを招き、人材育成事業を実施する。

<主な講師>

大山秀徳氏（東映アニメーション常務取締役）

古里尚丈氏（(株)サンライズ 元プロデューサー、現おっどあいくりえいていぶ代表取締役）

内田研一氏（ビジネスプロデューサー、羽田空港 Japan Platform Square 事務局長）

●京都マンガガールズコレクション プレイベント

開催日：11月26日（土）

会場：京都国際マンガミュージアム

内容：少女マンガで描かれてきたファッションに視点を当て、「コスプレ」とは違う、マンガファッションに今の時代に沿ったデザインを取り入れた衣服の創作を通して、コンテンツのクロスメディア展開の可能性を探ることにより、新産業の創出を図る。

マンガを取り入れたファッションショー開催（来年3月予定）に向けたプレイベントを実施する。

パートナーイベント

●第26回国民文化祭・京都2011 京都映像フェスティバル

開催日：10月29日（土）～11月6日（日）※国文祭会期と同じ

会場：京都文化博物館、太秦地域

内容：「第26回国民文化祭・京都2011」の映像関連事業として、作品上映、講演会、ワークショップなどを通じて、京都の豊かな映画・映像文化を、幅広い層に紹介する。

「前衛こそ伝統ー京都の映画文化」 映画上映会・活弁、講演会

「体験キッズシネマスタジオ」 映像制作のプロに直接学ぶ子供向けワークショップ

※KYOTO CMEX 京都太秦シネマフェスティバル事業としても実施

●第26回国民文化祭・京都2011 マンガアートフェスティバル

開催日：10月29日（土）～11月6日（日）※国文祭会期と同じ

会場：京都国際マンガミュージアム、元離宮二条城二の丸御殿台所

内容：文化としてのマンガの魅力を感じ取る機会を提供することにより、京都からマンガ文化の素晴らしさを世界に発信する。

【京都国際マンガミュージアム】

・赤塚不二夫氏の作品を中心にマンガの歴史・社会史を読み解く多彩な展示

・赤塚不二夫氏にちなんだゲストによるトークショー

【元離宮二条城二の丸御殿台所】

・伝等芸能とマンガの融合！

「ネオ狂言×マンガ×仮面劇～赤塚不二夫の世界～」の上演

出演 小笠原 匡（能楽師和泉流狂言方）一座

●天橋立コスプレイベント「2011年 amanohashidate GO-TAN サイゴの sea paradise(仮)」

開催日：11月20日（日）

会 場：天橋立公園内

内 容：天橋立は宮津市の誇りとする自然景観であり、また、アニメ・コスプレについては、日本が世界に誇れる文化、この二つの魅力を、文化・芸術が生まれる地“宮津市”より発信する。太秦戦国祭りとも事業連携。

「船や列車でコスプレしよう」

北近畿タンゴ鉄道の列車や丹後海交通の汽船でのコスプレイベント

「コスプレコレクション×コスプレオークション」

地元縫製集団が地元素材でつくるコスプレアイテムのオークション

「GO-TAN アニめし復活！」

アニメに登場する食事の販売 ほか